

2019年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2018年11月8日  
東

上場会社名 株式会社エフティグループ 上場取引所  
 コード番号 2763 URL <http://www.ftgroup.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 石田 誠  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員 (氏名) 山本 博之 (TEL) 03-5847-2777  
 四半期報告書提出予定日 2018年11月8日 配当支払開始予定日 2018年12月7日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2019年3月期第2四半期の連結業績(2018年4月1日~2018年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期第2四半期	22,472	15.0	3,051	74.1	3,074	74.7	2,049	102.8
2018年3月期第2四半期	19,542	5.9	1,752	△6.1	1,759	△3.1	1,010	4.3

(注) 包括利益 2019年3月期第2四半期 2,127百万円(91.7%) 2018年3月期第2四半期 1,109百万円(15.5%)

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
2019年3月期第2四半期	62.00		59.96	
2018年3月期第2四半期	30.41		30.21	

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期第2四半期	25,183		14,322		55.0	
2018年3月期	25,873		13,770		51.5	

(参考) 自己資本 2019年3月期第2四半期 13,855百万円 2018年3月期 13,335百万円

2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円	銭	円	銭	円	銭
2018年3月期	—	20.00	—	22.00	42.00	
2019年3月期	—	25.00				
2019年3月期(予想)			—	25.00	50.00	

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2019年3月期の連結業績予想(2018年4月1日~2019年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	44,000	6.7	5,500	14.4	5,500	14.4	3,300	18.5	99.82	

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
 新規 一社(社名) 、 除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2019年3月期2Q	36,298,200株	2018年3月期	36,298,200株
② 期末自己株式数	2019年3月期2Q	3,565,850株	2018年3月期	3,057,964株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2019年3月期2Q	33,060,250株	2018年3月期2Q	33,233,433株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(追加情報)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用環境の改善に支えられ緩やかな回復基調が続いている一方で、中国米国間の貿易摩擦、原油高や円安等の影響に留意が必要な状況となっております。

このような状況のもと当社グループは、「オフィスと生活に新たな未来を。」をキャッチフレーズに、中小企業・個人事業主及び一般消費者を対象としてネットワークセキュリティ及び情報通信インフラの整備並びに省エネルギーサービスの普及に努めると共に、お客様との契約後に継続的に収入が得られるストック系商品を中心とした自社サービスの企画開発販売に注力いたしました。

当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高が前年同四半期の19,542百万円から2,929百万円増加し、22,472百万円（前年同四半期15.0%増）となりました。

営業利益は、前年同四半期の1,752百万円から1,299百万円増加し、3,051百万円（前年同四半期74.1%増）となり、経常利益は、前年同四半期の1,759百万円から1,315百万円増加し、3,074百万円（前年同四半期74.7%増）となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同四半期の1,010百万円から1,039百万円増加し、2,049百万円（前年同四半期102.8%増）となりました。

主なセグメント別の業績を示すと、次のとおりであります。

## (法人事業)

情報通信サービスではU T M (Unified Threat Management 統合脅威管理)をはじめとするネットワークセキュリティ装置及びセキュリティ系商品が前年同期比145.7%となり増収増益に寄与いたしました。

環境省エネルギーサービスでは日本国内で業務用エアコンの販売が好調に推移いたしました。A S E A N地域では日本国内と同様業務用エアコンの販売が好調であったことに加えてコンプレッサー等新たな商品の販売を開始いたしました。

電力サービスにおいては自社ブランド「エフエネでんき」のユーザー数が順調に増加しました。

また、前連結会計年度に取り組んだ長時間労働抑止等の労働環境整備及び営業品質管理体制の構築・業務改善等の継続効果により、営業生産性が向上いたしました。

以上により、売上高は前年同四半期の13,700百万円から3,715百万円増加し、17,416百万円となり、セグメント利益（営業利益）は、前年同四半期の1,790百万円から783百万円増加し、2,574百万円となりました。

## (コンシューマ事業)

環境省エネルギーサービスでは太陽光発電設備における「再生可能エネルギーの固定買取制度」の期間満了が到来する、いわゆる2019年問題を追い風とした蓄電池の販売が引き続き好調に推移いたしました。

インターネット回線サービスでは当社ブランド「ひかり速トク」のサービスプランの拡充及びバックヤードの業務効率化等の取組を行いました。新規獲得営業は行っておりませんが、毎月のサービス利用料によるストック収益が業績に寄与いたしました。

以上により、売上高は前年同四半期の5,866百万円から370百万円減少し、5,495百万円となり、セグメント利益（営業利益）は、前年同四半期の125百万円から500百万円増加し、625百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、当該会計基準等を遡って適用した後の数値で前連結会計年度との比較・分析を行っております。

当第2四半期連結会計期間の総資産は、前連結会計年度末に比べ689百万円減少し、25,183百万円となりました。これは、現金及び預金が1,951百万円減少したものの、その他(流動資産)が1,264百万円増加したこと等によるものであります。

当第2四半期連結会計期間の負債は、前連結会計年度末に比べ1,242百万円減少し、10,861百万円となりました。これは、未払法人税等が712百万円、有利子負債が271百万円減少したこと等によるものであります。

当第2四半期連結会計期間の純資産は、前連結会計年度末に比べ552百万円増加し、14,322百万円となりました。これは、利益剰余金が親会社株主に帰属する四半期純利益により2,049百万円増加したものの、剰余金の配当により731百万円減少したこと、自己株式を799百万円取得したこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、2018年11月5日に公表いたしました予想から変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2018年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	10,223,908	8,271,925
受取手形及び売掛金	7,237,672	7,213,174
商品及び製品	1,380,497	1,192,736
原材料及び貯蔵品	414,131	477,795
その他	2,097,893	3,362,544
貸倒引当金	△350,922	△444,628
流動資産合計	21,003,180	20,073,547
固定資産		
有形固定資産	1,447,288	1,376,944
無形固定資産		
のれん	411,303	343,020
その他	236,624	255,818
無形固定資産合計	647,927	598,839
投資その他の資産		
その他	2,980,554	3,338,767
貸倒引当金	△205,143	△204,141
投資その他の資産合計	2,775,411	3,134,626
固定資産合計	4,870,628	5,110,410
資産合計	25,873,809	25,183,958

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2018年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,104,122	2,942,340
短期借入金	790,000	750,000
1年内返済予定の長期借入金	298,370	516,820
1年内償還予定の社債	320,000	320,000
未払法人税等	1,300,739	588,453
賞与引当金	250,447	313,197
返品調整引当金	78,387	55,706
製品保証引当金	14,955	18,381
その他	3,050,383	2,925,452
流動負債合計	9,207,407	8,430,353
固定負債		
社債	930,000	770,000
長期借入金	1,856,270	1,566,546
退職給付に係る負債	5,842	8,195
その他	103,993	86,148
固定負債合計	2,896,106	2,430,890
負債合計	12,103,513	10,861,244
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,344,606	1,344,606
資本剰余金	1,183,427	1,183,427
利益剰余金	12,955,697	14,230,293
自己株式	△2,185,472	△2,985,436
株主資本合計	13,298,259	13,772,891
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	35,275	56,860
為替換算調整勘定	1,481	25,758
その他の包括利益累計額合計	36,757	82,619
新株予約権	13,113	13,543
非支配株主持分	422,165	453,660
純資産合計	13,770,295	14,322,714
負債純資産合計	25,873,809	25,183,958

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2017年4月1日 至2017年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)
売上高	19,542,771	22,472,119
売上原価	10,948,364	13,236,740
売上総利益	8,594,407	9,235,378
返品調整引当金繰入額	14,339	-
返品調整引当金戻入額	-	22,681
繰延リース利益繰入額	-	21,667
差引売上総利益	8,580,068	9,236,392
販売費及び一般管理費	6,827,221	6,184,511
営業利益	1,752,846	3,051,880
営業外収益		
受取利息	1,385	3,723
業務受託手数料	3,041	12,062
為替差益	9,091	20,543
その他	30,181	20,817
営業外収益合計	43,699	57,147
営業外費用		
支払利息	21,037	15,655
その他	15,696	18,446
営業外費用合計	36,734	34,101
経常利益	1,759,811	3,074,926
特別利益		
固定資産売却益	1,365	505
特別利益合計	1,365	505
特別損失		
固定資産除却損	16,679	8,586
店舗閉鎖損失	1,635	-
特別損失合計	18,314	8,586
税金等調整前四半期純利益	1,742,862	3,066,845
法人税、住民税及び事業税	691,957	902,260
法人税等調整額	17,723	91,827
法人税等合計	709,681	994,088
四半期純利益	1,033,181	2,072,757
非支配株主に帰属する四半期純利益	22,587	22,917
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,010,593	2,049,840



## 四半期連結包括利益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2017年4月1日 至2017年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)
四半期純利益	1,033,181	2,072,757
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	58,629	21,577
為替換算調整勘定	17,647	32,861
その他の包括利益合計	76,277	54,439
四半期包括利益	1,109,458	2,127,197
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,078,941	2,095,702
非支配株主に係る四半期包括利益	30,516	31,494

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。